

新型コロナウイルスへの対応

1 新型コロナウイルスについて（厚生労働省ホームページ等から引用）

令和元(2019)年12月31日、WHOは中国湖北省武漢市において原因不明の肺炎症例の集積について報告を受けました。中国当局は、令和2(2020)年1月7日に患者から分離されたウイルスが、新型コロナウイルス(2019-nCoV)であると同定しました。

ヒトからヒトへの感染が認められ、他の呼吸器感染症と同様に、感染すると軽度の鼻水、咽頭痛、咳や発熱を引き起こすことがあります。重症化も一定程度認められ、肺炎や呼吸困難を引き起こすことがあります、さらにまれには死に至る場合もあります。高齢者や糖尿病や心疾患といった基礎疾患を持つ場合には感染によって重症化の頻度が高まるとされています。

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、「手洗いや咳エチケット※」等の感染症対策の実施がとても重要です。

※ 咳エチケットとは、感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。

2 県の主な対応

(1) 電話相談窓口の設置

新型コロナウイルス感染症、感染予防、心配な症状に関すること等の相談に応じるもの

○コールセンター 受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝を含む）

連絡先：043-223-2640

○健康福祉センター相談窓口 受付時間：午前9時～午後5時（平日）

(2) 帰国者の健康観察等

チャーター便の帰国者(武漢市からの健康観察者)を勝浦ホテル三日月で受け入れ、国、県、市等が連携して健康観察、食事の提供等を実施

(3) 医療提供体制の整備

中国湖北省または浙江省への渡航歴のある方や患者との濃厚接触をしたと考えられる方で発熱や呼吸器症状のある方が医療機関を受診すべきかどうか等の相談に応じるもの

○帰国者・接触者相談センター（県庁、各健康福祉センター）

健康福祉センター（平日：午前9時～午後5時）、県庁（土・日・祝：午前9時～午後5時）、コールセンター対応等（平日・土・日・祝：時間外）

○帰国者・接触者外来

帰国者・患者との接触者の診療を行う医療機関（令和2年2月21日現在、県内43か所）

○入院対応医療機関

感染症指定医療機関のうち一部を重症者対応とし、その他の感染症指定医療機関において中等症以下の患者受け入れを想定

(4) 個人防護具の提供

各健康福祉センター等を通じて、関係市町村、帰国者・接触者外来等へマスク等の個人防護具を提供

※. 上記記載内容は令和2年2月25日時点のものであり、今後変更となる場合があります。